

「もの忘れ外来」を開設します

医療法人社団 和風会 広島第一病院



平成28年5月より「もの忘れ外来」を開設します

“もの忘れ”は誰もが経験する症状ですが、加齢に伴うものと、認知症などの病気によって引き起こされるものがあります。病気によって引き起こされる“もの忘れ”的場合は、進行すると日常生活に支障をきたしてしまうこともあります。早期発見、早期治療が重要です。

「もの忘れ外来」では、医師による問診や臨床心理士による神経心理検査、血液検査や脳画像検査などの結果をもとに、“もの忘れ”が加齢によるものか、病気によるものか診断し、必要に応じて適切な治療を実施します。

以下のような症状が気になる方は、ぜひお気軽にご相談ください。

- * 物や人の名前を思い出せなくなった
- * 日付や時間の感覚が不確かになった
- * 今までできていたことができなくなった
- * 性格が変わった、怒りっぽくなった
- * どうもやる気が出ない



平成28年5月より 毎週火曜日 9:00-11:30、13:00-16:30

※初診の方は書類上の手続きに時間がかかる為、受付終了30分前までにお越し下さい

お問い合わせ先：広島第一病院 外来看護師 吉村 TEL (082)-229-0211